

経営学を学び直す：会計学とモノづくりのとの関わりを考える

最前線で活躍する企業人・組織人の方！ 現場を経験され、経営学の理論を参照されたいと感じていませんか。今さら聞けないけど、経営学を学び直してみたくはないですか。地元の福井県立大学経済学部でリカレント・リスキリングの経営講座をシリーズで開講します。

企画教員 徳前元信 経済学部 教授・木野龍太郎 経済学部 教授

対象者 大学生・一般・専門分野関係者

講座形式 対面

会場 会場：永平寺キャンパス（地域経済研究所 企業交流室）
定員 定員： 30 名

第1回 経営指標で考える企業価値増加の手法

日時：8月 22日(土) 9：00 ～ 12：10
講師：徳前 元信／経済学部 教授
 木野 龍太郎／経済学部 教授

第2回 トヨタ生産方式から見るモノづくりの歴史

日時：8月 29日(土) 9：00 ～ 12：10
講師：木野 龍太郎／経済学部 教授
 徳前 元信／経済学部 教授

いまさら聞けない 経済学

インフレ時代に考える日本財政：孫に託すまちの未来

1,300兆円を越す政府債務と金利上昇。世界情勢が不透明な中、建設資材費や人件費高騰、維持補修費の増嵩は喫緊の課題です。身近な事例を用いながら、限られた資源で孫の代の「まち」をどう描くか、ともに考えてみませんか。

| | | |
|----------|-------------------------------------|--|
| 企画教員 | 桑原 美香 / 経済学部 教授 | |
| 対象者 | 一般 | |
| 講座形式 | 対面 | |
| 会場 定員 | 会場：経済学部棟 105（アクティブラーニング室） 定員：20名 | |
| 第1回 | 日本の財政状況と今後の世界 あなたが考える100年後の福井 | 日時：10月17日(土) 10:30 ~ 14:30 講師：桑原 美香 / 経済学部 教授 |

※12:00～13:00はお昼休憩です。昼食は各自でご用意ください。なお、当日は大学の学祭が開催されています。


教員のための地域探究の指導法 —生徒の探究活動が深まる教員の関わり方—

探究学習が重視される中、地域をテーマにした探究活動が多くの学校で展開されている。そこで、中学校、高等学校の先生方などを対象に、地域探究の指導法について解説する。地域政策学の視点から、生徒が地域をテーマに探究学習を行う際の指導法、指導上の留意点、そして生徒の探究活動が深まる教員の関わり方などを解説する。講座は、元・文部科学省教科書調査官で中等社会科教育学会会長の三橋教授と、元・大分大学副学長で元・大分大学高大接続教育室長の宮町教授が担当する。

| | | |
|----------|------------------------------------|--|
| 企画教員 | 三橋浩志／地域政策学部 地域イノベーション学科 学科長・教授 | |
| 対象者 | 専門分野関係者（初等中等教育の教員） | |
| 講座形式 | 対面 | |
| 会場 定員 | 永平寺キャンパス（地域経済研究所 企業交流室） 定員： 40名 | |
| 第1回 | 地域をテーマとする探究学習のすすめ方と指導法 | 日時：9月26日(土) 13:30 ～ 17:00 講師：三橋浩志／地域政策学部 教授 宮町良広／地域政策学部 教授 |

教える側・支える側のためのタブーにしない性教育講座2026

包括的性教育は、個人の健康だけでなく、その人が将来どんな選択肢をもてるかに深く関わる。本講座では、包括的性教育を通して、「知ることが人生の可能性を広げる」視点を共有する。教える側である教員や保護者には、より具体的な知識やスキルをもって実践できることを目指す。支える側である看護学生には看護学生自身も自分の身体のことを知り、これからの人生の選択肢を増やすとともに、支える側になることへの意識づくりを目指す。

| | | | |
|--|---|---|--|
| 企画教員 | 牧野 葵 / 看護福祉学部 助教 | | |
| 対象者 | 大学生・一般（保護者、教員、子どもに関わる方など） | | |
| 講座形式 | 対面 | | |
| 会場 定員 | 永平寺キャンパス（地域経済研究所 企業交流室） 定員： 20名 | | |
|  | <p>※一般対象※ 大人が知っておきたい『考える力』を支える包括的性教育 包括的性教育を実践するための知識とスキル いつ？何を？どうやって伝える？</p> | <p>日時：7月 26日(日) 10:00 ~ 11:30 講師：牧野 葵 / 看護福祉学部 助教 鶴田 竜一 / クレイン歯科 院長</p> | |
| 第2回 | <p>※看護学生対象※ 自己理解から始まる包括的性教育 支える側になるために、自分の健康について考える 先輩に学ぶ、支える側としての将来</p> | <p>日時：9月 5日(土) 10:00 ~ 11:30 講師：牧野 葵 / 看護福祉学部 助教 島田 美月 / 福井大学附属病院 看護師</p> | |

(受講に関する留意事項)

第2回の見学希望は、事前にお問い合わせください。

高校「公民」で学ぶ経済理論入門

高校の社会科学科目「公共」や「政治・経済」で扱われる経済分野を初歩的な経済理論を使って解きほぐします。価格やGDPなど、経済の基礎的概念についての理解を深め、易しい理論から現在のインフレにアプローチします。

| | | |
|------------------|--|--|
| 企画教員 | 廣瀬弘毅 / 経済学部 教授 | |
| 対象者 | 高校生・一般 | |
| 講座形式 | 対面 | |
| 会場 定員 | 会場：福井県立大学 小浜キャンパス（セミナー室） 定員： 20 名 | |
| 第1回 | 市場の論理（意外に奥深い需要と供給の原理、それらと価格の関係は？） | 日時 ：9月 12日(土) 15:00～16:30 講師 ：新宮晋 / 福井県立大学名誉教授 |
| 第2回 | 循環する国民経済（GDPってそもそも何だ？ 物価とGDPはどう関係するか？） | 日時 ：9月 19日(土) 15:00～16:30 講師 ：新宮晋 / 福井県立大学名誉教授 |
| 第3回 | 物価についてのドキュメンタリー映像を参考にしながら、現状のインフレについて第1回・第2回の議論を使って考えます。 | 日時 ：10月 10日(土) 15:00～16:30 講師 ：新宮晋 / 福井県立大学名誉教授 |

「ユネスコ」の活動と福井

ユネスコ(国際連合教育科学文化機関:UNESCO)は、教育、科学、文化を通じて国際平和と人類の福祉向上を目指す国連の専門機関です。世界遺産等の活動で知られていますが、逆にそれ以外の活動は現在、あまり知られているとはいえません。しかし、福井でもその活度が行われています。本講座では、国際情勢が緊迫する今、その意義を考えていきたいと思えます。

| | |
|------------|--|
| 企画教員 | 北島啓嗣 + ゲストスピーカーを予定 |
| 対象者 | 高校生・大学生・一般 |
| 講座形式 定員 | Zoom 30名 |
| 第1回 | 「ユネスコ」の活動と福井 日時：10月 1日(木) 20:00 ~ 20:45 講師：北島 啓嗣 / 地域政策学部 教授 |



在宅緩和ケア — 尊厳と意思を尊重する選択 —

在宅緩和ケアは、病気の進行に伴う痛みや息苦しさなどの様々な症状を和らげ、自宅で療養を続けることを目的としています。療養者と家族の希望する場所で、治療と暮らしを支える方法についてわかりやすくお話しします。

企画教員 梅津千香子 / 看護福祉学部 准教授

対象者 高校生・大学生・一般・専門分野関係者

**講座形式
定員** Zoom
30名

第1回 療養者と家族を支える在宅緩和ケア
— 療養者の尊厳と意思を尊重する選択 —

日時：7月4日(土) 10:00～11:00
講師：梅津 千香子 / 看護福祉学部 准教授

第2回 療養者と家族を支える在宅緩和ケア
— 療養者と家族の望みに寄り添う在宅緩和ケアの実際 —

日時：7月4日(土) 11:00～12:00
講師：向山 恵 / 訪問看護ステーションゆい 所長

アサーティブトレーニング体験講座； セルフケアのためのコミュニケーション

新型コロナも落ちついて、いっきに人とのかかわりが多くなったこのごろ、しばらくはインターネット上での会話が主流だったため、いざ対面となるとすっかりコミュニケーションのあり方も変わってしまい、戸惑う場面も多くなったのではありませんか？
今一度自分は本当に何を伝えたいのか、自分との対話も含めて、心の健康のためにも、肯定的なコミュニケーションのあり方を学びましょう。

| | | |
|------------|---------------------------|---|
| 企画教員 | 氏名 永井 裕子 / 看護福祉学部 准教授 | |
| 対象者 | 大学生・一般・専門分野関係者（高校生の受講は不可） | |
| 講座形式 定員 | Zoom 30名 | |
| 第1回 | セルフケアのためのコミュニケーション | 日時：10月17日(土) 13：30～16：00 講師：NPO法人ア個講師：サーティブジャパン認定講師 大橋春美 福井県立大学 看護福祉学部 准教授 永井裕子 |

外国人との生活・協働とは：アメリカと日本、産官学の現場から

「国際」「グローバル」という言葉はよく耳にするものの、具体性が見えにくいと感じる方も多いのではないのでしょうか。本講座では、アメリカでの長年の生活や産（会社）・官（国）・学（大学）の現場、日本の職場で国際化に携わる中で得た自身の経験をもとに、外国人との日常生活や仕事での協働例を紹介しながら、身近な視点から「国際」・「グローバル」を考えます。

企画教員 ヨコタ ミヨ / 国際センター 教授

対象者 高校生・大学生・一般

**講座形式
定員** Zoom
30名

第1回 外国人と生活・協働とは：アメリカ・日本、
産官学の現場から

日時：10月2日(金) 20:00~20:45
講師：ヨコタミヨ / 国際センター 教授

『働く女の物語』を読む ～19世紀アメリカの女性と仕事～

『若草物語』で知られるルイザ・メイ・オルコットの作品には、女性の仕事と自立を主題とする半自伝的小説 *Work: A Story of Experience* があります。その初邦訳『働く女の物語』（和泉邦子・長岡亜生訳、彩流社、2026年）を手がかりに、さまざまな仕事に向き合いながら当時のアメリカ社会を生き抜く女性の姿をたどり、現代にもつながる〈働くこと〉の意義について考えます。

企画教員 長岡 亜生 / 共通教育センター 教授

対象者 一般

**講座形式
定員** Zoom
30名

第1回 『働く女の物語』を読む
～19世紀アメリカの女性と仕事～

日時：9月 24 日(木) 20:00 ～ 21:30
講師：長岡 亜生 / 共通教育センター 教授

メンタルヘルスの理解を広げる福祉教育 ～身近なところで始めるためのヒント～

心の不調や精神疾患といった「メンタルヘルス」の課題は、誰にとっても身近なものです。本講座では、疾患の基礎知識に加え、こうした課題が生じる背景を紐解きながら、偏見や差別、制度のあり方など、社会の中で生まれる問題への理解を深めます。その解消に向けて、学校や福祉の現場、地域活動で始められる「福祉教育」の方法を、実際の事例を交えながら紹介します。

企画教員 岡田 隆志 / 看護福祉学部 教授

対象者 高校生・大学生・一般・社会福祉専門職

**講座形式
定員** オンデマンド
各回10名

第1回 メンタルヘルスと福祉教育の基礎知識
(45分)

日時：8月3日から公開予定

講師：松本 すみ子 / 東京国際大学 人間社会学部 教授
 岡田 隆志 / 福井県立大学 看護福祉学部 教授

第2回 メンタルヘルス課題をテーマにした福祉教育のつくり方
(45分)

日時：8月3日から公開予定

講師：森 新太郎 / NPO法人KITARU 代表理事
 岡田 隆志 / 福井県立大学 看護福祉学部 教授

受講に関する留意事項：すべての講座を視聴していただくことをお勧めします。

副詞の世界へようこそ

名詞や動詞と比べると副詞は存在感がいまいち。この講座では、英語の副詞の威力と魅力に迫ります。有名なスピーチなど実例を見ながら、どんな副詞があるか、日本語ならどう訳すか、日本語と使い方がどう違うのか、言語学の視点を交えて掘り下げます。

企画教員 森 英樹 / 国際センター 教授

対象者 高校生・大学生・一般

**講座形式
定員** オンデマンド
各回10名

第1回 英語の副詞

日時：8月下旬～9月上旬公開
講師：森 英樹 / 国際センター 教授

第2回 副詞の実際（1）

日時：8月下旬～9月上旬公開
講師：森 英樹 / 国際センター 教授

第3回 副詞の実際（2）

日時：8月下旬～9月上旬公開
講師：森 英樹 / 国際センター 教授

参考文献：『副詞の底力』（プレイス、近刊）

事故事例に学ぶヒューマンファクターズ

過去に起こった航空、鉄道、医療での事故や重大インシデントを紐解きながら、「エラー」をしてしまう人の特性を理解するとともに、事故を防ぎ、安全・安定稼働を維持していくための考え方を学習します。

| | | |
|------------|---|---|
| 企画教員 | 藤野 秀則／経済学部 教授 | |
| 対象者 | 高校生・大学生・一般・専門分野関係者（備考 現場での安全管理や労災防止に関わる仕事をされている方） | |
| 講座形式 定員 | オンデマンド 30名 | |
| 第1回 | 事故の歴史とヒューマンファクターズ | 講師：藤野 秀則／経済学部 教授 (本講座は2023年に公開した動画です。) |
| 第2回 | ヒューマンエラーと事故 ：ANA140便急降下事故 他 | |
| 第3回 | コミュニケーションエラー・チームエラーと事故 ：横浜市立大学病院患者取り違い事故 他 | |
| 第4回 | 組織事故：JR福知山線列車脱線事故 他 | |
| 第5回 | 事故防止のための日々の取り組みに向けた考え方： | |

社会人のための経済学入門

経済学は、確かに万能ではありませんが、少し知識があることで、世の中の動きをよりよく知る手立てにもなります。本講座では、経済学の考え方と初歩について説明します。

| | | |
|------------|---------------|---|
| 企画教員 | 廣瀬 弘毅／経済学部 教授 | |
| 対象者 | 一般 | |
| 講座形式 定員 | オンデマンド 40名 | |
| 第1回 | 社会における経済学の役割 | 講師：廣瀬 弘毅／経済学部 教授 (本講座は2023年に公開した動画です。) |
| 第2回 | 入門！経済学の初歩 | |

訪問看護のBCP（事業継続計画）

～基礎知識から作成まで～【在宅看護学シリーズ2023】

BCP（Business Continuity Plan）「事業（業務）継続計画」は、厚生労働省令によって、必要なサービスを継続的に提供できる体制の構築を目指して、全ての介護サービス事業者が業務継続に向けた計画等の策定、研修の実施、訓練（シミュレーション）の実施等を、2024（R6）年3月31日までに計画・実施するように義務づけられました。これから作成する・まだ作成途中という皆様、ぜひこの機会に基本的な知識を得て、実際に作成完了しませんか？既に作成された皆様も、義務付け期日までの振り返りとしてぜひご参加ください。

| | | |
|------------|--------------------------------|---|
| 企画教員 | 普照 早苗／看護福祉学部 教授 | |
| 対象者 | 一般・専門分野関係者（訪問看護師、訪問看護関係者の皆様） | |
| 講座形式 定員 | オンデマンド 10名 | |
| 第1回 | 訪問看護のBCPの基礎知識 ～まずは基本を知ろう～ | 講師：普照 早苗／看護福祉学部 教授 (本講座は2023年に公開した動画です。) |
| 第2回 | 他事業所のBCPから学ぶ ～様々な事業所例の紹介～ | |
| 第3回 | 自施設のBCPを作成してみましょ ～ポイントや注意点～ | |

手洗いの科学

皆さんは普段どのように手を洗っていますか？
手洗いでは使用する洗浄剤の種類や水の温度など、様々な方法を選択することができます。では、どのような手洗いが正解なのでしょうか。
身近でなじみ深いこの手洗いについて、「手洗いの科学」の受講を通して科学的な視点から見つめ直してみましょう。

| | |
|--------------------|--|
| 企画教員 | 東 知宏／看護福祉学部 准教授 |
| 対象者 | 高校生・大学生・一般 |
| 講座形式 定員 | オンデマンド 10名 |
| 第1回 | 手洗いの科学 講師：東 知宏／看護福祉学部 准教授 (本講座は2024年に公開した動画です。) |

教育学から考える恐竜博物館の歩き方 — 親子で楽しむ博物館のススメ

福井県立恐竜博物館は、大人から子どもまで、恐竜の世界を思う存分楽しめる博物館です。
そこで本講座では、教育学の視点から、恐竜博物館を親子で楽しむ方法を考えてみたいと思います。

| | | |
|------------|----------------------------------|--|
| 企画教員 | 國崎 大恩／地域連携センター 教授 | |
| 対象者 | 小学生・中学生・高校生・大学生・一般 | |
| 講座形式 定員 | オンデマンド 20名 | |
| 第1回 | 教育学から考える恐竜博物館の歩き方— 親子で楽しむ博物館のススメ | 講師：國崎 大恩／地域連携センター 教授 (本講座は2022年度に公開した動画です。) |

ウェルビーイング（幸せ）の概念を公共政策に活用する

人の幸福・健康・福祉などを広範に包含する“ウェルビーイング（Well-being）”という概念・尺度に注目が集まってきています。そのウェルビーイングの国内外での公共政策活用事例を学び、日本・福井の地方創生に必要な着眼点を考えます。

| | | |
|---------------------------|-----------------------------|--|
| <p>企画教員</p> | <p>高野 翔／地域政策学部 准教授</p> | |
| <p>対象者</p> | <p>大学生・一般・専門分野関係者（政治行政）</p> | |
| <p>講座形式 定員</p> | <p>オンデマンド 10名</p> | |
| <p>第1回</p> | <p>ウェルビーイングの国際潮流を学ぶ①</p> | <p>講師：高野 翔／地域政策学部 准教授 （本講座は2022年度に公開した動画です。）</p> |
| <p>第2回</p> | <p>ウェルビーイングの国際潮流を学ぶ②</p> | |

(株)スギヨのカニカマのアメリカ市場拡大事例

老舗食品企業の持続性を高めるための手段の一つとして、伝統食品を革新し海外市場に普及させる方法を紹介する。株式会社スギヨのカニカマの成功事例を解説し、他の老舗食品企業が学べる点に触れる。

| | | |
|--------------------|------------------------|---|
| 企画教員 | 杉村亮介 経済学部経営学科 准教授 | |
| 対象者 | 高校生・大学生・一般 | |
| 講座形式 定員 | オンデマンド 30名 | |
| 第1回 | (株)スギヨのカニカマのアメリカ市場拡大事例 | 日時 ：10月配信 講師 ：氏名 杉村亮介 経済学部経営学科 准教授 |